

■ 平成27年度コミュニティバス利用促進実施計画（案）

- 利用者数は、平成24年7月の大規模なルート・ダイヤ改正を契機として、順調に増加して推移している。
- しかしながら、一定期間経過後は減少傾向となることが予想されるため、今後の住民ニーズ等に適切に対応しつつ、更なる利用者増加を図る必要がある。

地域公共交通網形成計画に掲げる利用促進策を推進

1 あしがるバスの認知度向上

(1) コミュニティバス無料デーの実施

項目	内容
目的	運賃を無料にすることで、日ごろからコミュニティバスを利用されている方に対して感謝の意を表す。 また、コミュニティバスに乗ったことがない方、以前から気になっていたけれど乗る機会がなかった方などに利用していただくことで、コミュニティバスの認知度向上及び継続利用へのきっかけづくりを図る。
実施予定日	平成27年10月12日（祝・月） (清須市制10周年記念式典開催日)
実施内容	あしがるバス全ルートの運賃を一日間に限り無料にする。
無料化に伴う清算方法	契約書第5条第1項第3号に基づく協議により決定
周知方法	ホームページ、広報紙、各公共施設でのチラシ配架等
アンケート	乗車された方にアンケートを実施し、あしがるバスの利用拡大に向けたニーズ、考え方などを把握する。
スケジュール	6月26日 第1回清須市地域公共交通会議において協議 9月上旬 ホームページ、広報紙、各公共施設でのチラシ配架 10月12日 無料デーの実施
特記事項	・市制施行10周年事業として実施 ・当日は、あしがるバスに「きよ丸・うるるん」が乗車 (サクラルート1便乗車⇒春日公民館10:07着⇒記念式典会場)

2 あしがるバスの利用度向上

(1) 時刻表の発行

項目	内容
実施時期	平成28年3月（予定）
実施内容	あしがるバスのルート・ダイヤ改正時に、より利便性、視認性の高い時刻表を作製する。
改善点（案）	・紙面の拡大（A3→A2）。 ・主要な観光施設、生涯学習施設を図示し、分かりやすくする。 ・イラストを多用し、親しみやすくする。 ・バスの乗り方、乗り継ぎ方法を掲載。 ・市内鉄道・タクシー事業者の連絡先を掲載。 ・市ホームページへアクセスするQRコードを掲載。 ・広告枠を拡大し、自主財源の確保を図る。
スケジュール	11月上旬 時刻表（案）意見聴取、新ルート・ダイヤ検討 12月下旬 第2回清須市地域公共交通会議において協議・承認 3月下旬 ルート・ダイヤ改正に合わせて発行 (ルート・ダイヤ改正を実施しない場合でも発行)

(2) モデルコースの設定

項目	内容
実施時期	平成28年2月（予定）
実施内容	各地区からあしがるバスを利用して市内主要施設へ行くモデルコース（目的別、シーズン別等）を設定し、周知するためのチラシを作製する。
設定方針	①市内在住の利用者向け：各地区から主な公共施設への案内 例：春日地区から市役所本庁舎まで ②市外在住の利用者向け：鉄道駅から主な観光施設への案内 例：JR枇杷島駅から清洲城まで JR清洲駅からさくらまつり会場（夢広場はるひ）まで
周知方法	ホームページ、広報紙、各公共施設でのチラシ配架等
スケジュール	11月上旬 モデルコース（案）意見聴取 12月下旬 第2回清須市地域公共交通会議において協議・承認 1月上旬 チラシ作製 2月上旬 チラシ配布

